

令和四年度 秋季 鎌倉俳句&ハイク

期間 令和四年八月一日〜令和四年十月末

選者 星野椿、星野高士

投句数 二、〇八〇句

特選三句

天 山門を潜れば銀杏落葉かな  
神奈川 県横浜市 加藤 文男

地 さやけしや四方四仏の彫り浅く  
埼玉 県坂戸市 渡邊 俊一

人 八幡宮遠拝みして秋の旅  
三重 県志摩市 松村 鈴子

入選句

一般の部 (二十句)

野仏にわが影落とす秋思かな  
神奈川 県海老名市 荒 和夫

秋澄むや石窯ピザの香る寺  
神奈川 県横浜市 石井 薫子

ひぐらしや相模の海の金の色  
東京都 世田谷区 稲田 恵理子

由比ガ浜より直線に秋立ちぬ  
神奈川 県南足柄市 海野 優

太鼓橋先づ秋風の渡り来る  
神奈川 県横浜市 遠藤 清子

参道を通せん坊や雨の萩  
東京都 渋谷区 岸本 隆雄

石階の避けし銀杏名残惜し  
神奈川 県大和市 小林 心

波乗りてほっと一息天高し  
京都府 京都市 小林 初音

秋驟雨したたる音や丹の鳥居  
神奈川 県横浜市 近藤 洋子

名刹の石垣つたふ 蔦紅葉  
神奈川 県横浜市 佐藤 満

山門は萩乱れ咲き足軽し  
神奈川 県川崎市 里中 信

天高し頼朝像に日の温み  
神奈川 県横浜市 田阪 武夫

法の池さざめく秋の蟬の声  
東京都 中野区 月城 花風

地蔵尊誰が持たせし菊の花  
神奈川 県横浜市 内藤 栄美

窓辺より江ノ電見ゆる秋の朝  
東京都 大田区 中村 真歩

見上げれば揺れる葉と待つ秋の空  
埼玉 県さいたま市 茨田 ひなの

百観音 霊場巡り秋深し  
埼玉 県狭山市 古谷 多賀子

口元にはこぶ珈琲秋の風  
神奈川 県横浜市 矢地 竹男

秋の蝶終の住処を捜しをり  
神奈川 県鎌倉市 山口 弘美

鎌倉に流れて来るや居待月  
神奈川 県横浜市 山下 省三

子ども部 (十句)

あの木々は共におどった秋風と  
群馬 県前橋市 牧ヶ谷 明人

蜻蛉飛ぶ大仏様が鎮座する  
山梨 県南都留郡 宮下 さち

赤とんぼこうていにきてつかまえる  
神奈川 県鎌倉市 仲田 蓮騎

つかまえた空いっぱいの赤トンボ  
神奈川 県鎌倉市 中村 航大

紅葉の赤色広がる源氏山  
神奈川 県鎌倉市 糸屋 颯馬

もみじの葉風にゆられて大空へ  
神奈川 県鎌倉市 梶野 葵生

ゆうぐれに池にあつまるとんぼたち  
神奈川 県鎌倉市 中丸 湊士

流れ星地に落ちてきて夢かなう  
神奈川 県鎌倉市 安藤 海心

演奏会虫達からの招待状  
神奈川 県鎌倉市 中村 帆花

さつまいもおとなりさんがここにこ  
神奈川 県鎌倉市 さとう りん

(順不同)



鎌倉の四季折々を十七文字に・・・  
鎌倉俳句&ハイク実行委員会  
公益財団法人  
鎌倉市芸術文化振興財団内  
〒248-0016 鎌倉市長谷 1-5-3  
TEL 0467(22)5010  
<https://www.kamakura-haiku.com/>